

# NX7700x/A4010E-2

## ご使用時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品のご使用において、ご注意くださいことがあります。  
誠に恐れ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読ください。  
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。

### ■ 注意事項

#### ● NE3303-178 RAID コントローラ ご使用時の注意事項

本機で作成できる論理ドライブは最大で 31 台になります(1 システムあたり)。  
Ctrl-R/HII および Universal RAID Utility から、32 台以上の論理ドライブを作成しないでください。

#### ● BIOS セットアップユーティリティ (SETUP) で [Advanced] ⇒ [PCI Configuration] ⇒ [Above 4GB Decoding] 項目を [Enabled] に設定した際の注意事項

BIOS SETUP と EXPRESSSCOPE エンジン 3 の LAN MAC アドレス項目が、正しく表示されません。

BIOS SETUP: [Server] ⇒ [System Management] ⇒ [Onboard LANx MAC] 項目

EXPRESSSCOPE エンジン 3: 「サーバ情報」 ⇒ [System LAN MAC] 項目

LAN MAC アドレスの確認が必要な場合は、次のいずれかの手順で確認できます。

A) ご使用になる OS からご確認ください。

B) BIOS SETUP で [Above 4GB Decoding] 項目を [Disabled] に設定し、“ Save Changes and Exit ”  
で 本機を再起動のち、BIOS SETUP を起動し、ご確認ください。

#### ● OS のサポート情報について

本装置のサポート OS は、下記のウェブサイトをご確認ください。

<http://jpn.nec.com/nx7700x/support/index.html>

装置添付の EXPRESSBUILDER に収録されているバンドルソフトウェアは、追加サポートの OS に対応していない場合がありますので、ウェブサイトに記載されている情報に従い、必要なソフトウェアを入手 (ダウンロード) し、適用してください。

## ● NE3304-157/NE3304-160 LAN コントローラご使用時の注意事項

Red Hat Enterprise Linux 7.2 の環境で NE3304-157 10GBASE-T 接続ボード(2ch) または NE3304-160 10GBASE-T 接続 LOM カード(2ch) を使用するときは、以下の注意事項を確認した上でご使用ください。

### 注意事項(1)

論理 CPU 数が 64 以上の本体装置に搭載した場合、受信性能が低下することがあります。

#### ※ 論理 CPU 数の確認方法

以下コマンドで 64 以上の数値が出力される構成が対象となります。

```
# grep -c processor /proc/cpuinfo
64
```

増設 CPU ボードを追加し、HyperThreading 設定を出荷時設定の OFF から ON に変更しているときは、論理 CPU 数が 64 以上になっている可能性があります。

### 対処方法

ethtool コマンドで RSS (Receive-Side Scaling) のキュー数を調整することで回避できます。

```
# ethtool -L ethX(*1) combined 62(*2)
```

(\*1) 対象のネットワークインターフェースを指定してください。

(\*2) 62 以下の数値を指定してください。

なお、以下のように設定ファイルを作成、編集することで、システム起動時(リンクアップ時)に自動で設定されます。NetworkManager サービスの出荷時設定は、RHEL7：有効に設定されています。

#### - NetworkManager サービスが有効の場合

1. エディターで /etc/NetworkManager/dispatcher.d/01-x550\_fixrss ファイルを作成します。

```
#!/bin/bash
if [ "$2" = "up" ] && [ -e /sys/class/net/$1/device/uevent ]; then
    PCI_ID=$( grep 'PCI_ID' /sys/class/net/$1/device/uevent | cut -d '=' -f 2 )
    [ "$PCI_ID" = "8086:1563" ] && ethtool -L $1 combined 62 > /dev/null 2>&1
fi
exit 0
```

2. 作成したファイルに実行権限を設定します。

```
# chmod +x /etc/NetworkManager/dispatcher.d/01-x550_fixrss
```

3. NetworkManager-dispatcher.service が無効に設定されている場合は、有効にします。

```
# systemctl enable NetworkManager-dispatcher.service
```

4. 設定を即座に反映させる場合は、NetworkManager サービスを再起動します。

```
# systemctl restart NetworkManager
```

– NetworkManager サービスが無効の場合

1. エディターで /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-ethX ファイルに以下の設定を追加します。

```
ETHTOOL_OPTS="--L ${DEVICE} combined 62"
```

2. 設定を即座に反映させる場合は、network サービスを再起動します。

```
# service network restart
```

#### 注意事項(2)

システム起動時、PCI Express の帯域不足を示すメッセージが表示されます。本メッセージは誤表示であり、動作や通信性能への影響はありません。

#### 出力メッセージ

```
ixgbe 0000:05:00.0: This is not sufficient for optimal performance of this card.
```

```
ixgbe 0000:05:00.0: For optimal performance, at least 20GT/s of bandwidth is required.
```

### ● EXPRESSSCOPE エンジン 3 ユーザーズガイドについて

EXPRESSSCOPE エンジン 3 のユーザーズガイドは、下記 URL サイトからドキュメントをダウンロードしご覧ください。

<http://jpn.nec.com/nx7700x/support/>

→ マニュアル → 本体 (A4010E-2)

## —Memo—

### ■ 本件に関するお問い合わせについて

本書の内容に不明点がありました場合は、弊社担当営業までお問い合わせください。

---

**NEC**

NX7700x/A4010E-2

ご使用時の注意事項



\*G2S-000119-361-01.\*

2016年10月